

— 〈液晶プロジェクタでの発表方法について〉 —

講演には液晶プロジェクタを使用することができます。液晶プロジェクタによる発表には、会場備え付けのパソコン(ウインドウズXPおよびパワーポイントがインストールされています。動画などパワーポイント以外のプレゼンテーションソフトは使用できませんのでご注意ください)を使用していただきます。ファイルはCD-R または USB フラッシュメモリでお持ちいただき、会場備え付けパソコンへのファイルのコピーは各自で行っていただきます。OHP は使用できませんのでご注意ください。

平成 18 年企画発表プログラム

(2006 年 8 月 8 日現在)

◆◆◆◆ 第 1 日 9 月 11 日(月) ◆◆◆◆

A1 Basic Rock Mechanics – 岩を観る –

8205 講義室

講演 番号	開始 時刻	講 演 題 目	○講演者・共同研究者
	9:25	企画者挨拶	司会：児玉淳一(北大) 北大○児玉淳一
A1-1	9:30	X線CT法による岩石内亀裂の可視化と分析	熊大○佐藤 晃・深堀大介・菅原勝彦
A1-2	9:50	岩石のサブクリティカル亀裂進展挙動と亀裂経路の形状との関係	北大○奈良禎太, 熊大 小池克明, 北大 米田哲朗・金子勝比古
A1-3	10:10	一軸引張試験における岩石の破壊とき裂の観察	産総研○本郷 公
A1-4	10:30	圧縮試験によって形成されるせん断帯に対する封圧の影響	北大○藤井義明, JR 東日本 大井手裕佳
	10:50	…………… 〈休憩 10 分〉 ……………	司会：村田澄彦(京大)
A1-5	11:00	凍結融解作用を受ける岩石の劣化過程の観察	北大○児玉淳一, 室工大 中谷匡志・後藤龍彦, 北大 金子勝比古
A1-6	11:20	石灰石切羽に埋もれたドリーネ形状の調査	日鉄鉱業 高橋武春・幕内 歩・○西山えるむ・芳沢浩文
A1-7	11:40	X線CTを用いた地盤材料の工学特性評価	熊大○椋木俊文・大谷 順・前川 敦・竹林泰祐
	12:00	…………… 〈昼休 60 分〉 ……………	司会：児玉淳一(北大)
A1-8	13:00	ミクロ, メゾ的観点から見た破壊	九大○東田賢二, オックスフォード大 田中将己
	14:00	…………… 〈休憩 10 分〉 ……………	司会：藤井義明(北大)
A1-9	14:10	蛍光観察法を用いた岩石内間隙ネットワークの観察	京大○陳 友晴・楠田 啓・馬淵 守
A1-10	14:30	フラクチャー内多相流動の観察	京大○赤井崇嗣・村田澄彦
A1-11	14:50	X線CT法による多孔質岩石内透水現象の可視化と分析	熊大○深堀大介・菅原勝彦
A1-12	15:10	気層被覆水中アブレジブウォータージェットの観察	東北大○木崎彰久・福沢堯之・松木浩二
A1-13	15:30	バイオグラウトに関する研究の現状と今後の展開	北大○川崎 了・村尾彰了・広吉直樹・恒川昌美・金子勝比古

B1 開発機械システムに関する課題と挑戦**8204 講義室**

講演番号	開始時刻	講演題目	○講演者・共同研究者
			司会：川村洋平（筑波大）
B1-1	9:15	推進工法を用いた RC ボックスカルバートの開発 アルファシビルエンジニアリング	○森田 智・松元文彦・酒井栄治 九大 島田英樹・松井紀久男・一ノ瀬政友・笹岡孝司
B1-2	9:40	抗底駆動型の油圧式パーカッションドリルの開発提案 産総研	○唐澤廣和，古河機械金属 大田彰則，古河ロックドリル 阿部裕之・小泉匡弘 クリステンセン・マイカイ 須田正志・山田直登
B1-3	10:05	長尺におけるさく孔特性 東大	○福井勝則，古河ロックドリル 阿部裕之・小泉匡弘・友定英貴，東大 大久保誠介
	10:30	…………… 〈休憩 10分〉 ……………	
			司会：福井勝則（東大）
B1-4	10:40	さく孔検層による坑道天盤の可視化システムについて 室蘭工大	○板倉賢一・佐藤一彦，JCOAL 富田新二・井口彰三 釧路コールマイン 市原義久，Rambor Peter Mastal
B1-5	11:05	ホイールローダによる自律積み込み作業のためのシステム構成 産総研	○皿田 滋・小谷内範穂，日立建機 菅原一宏
B1-6	11:30	回転変動下における重機ディーゼルエンジン失火気筒判定システムの有効性の検証 筑波大	○川村洋平・永山 誠・工藤優樹

B2 環境調和型石炭エネルギー回収技術 - 気体燃料資源としての石炭 -**8204 講義室**

講演番号	開始時刻	講演題目	○講演者・共同研究者
			司会：島田荘平（東大）
B2-1	13:00	中国における CMM/VAM 有効利用発電システムの導入可能性に関する調査	JCOAL ○平澤博昭
B2-2	13:30	CBM 開発と CBM 増進回収の世界の動向	北大 ○大賀光太郎
	14:00	…………… 〈休憩 10分〉 ……………	
			司会：大賀光太郎（北大）
B2-3	14:10	中国における石炭ガス化技術の普及動向	JCOAL ○川村 靖
B2-4	14:40	中国における石炭地下ガス化による水素製造技術	東大 ○島田荘平

C1 人工鉱床構想 ～ Reserve to Stock ～**8208 講義室**

講演番号	開始時刻	講演題目	○講演者・共同研究者
			司会：大和田秀二（早大）
C1-1	9:30	新しいリサイクルの取り組み Reserve to Stock	東北大 ○中村 崇・白鳥寿一
C1-2	10:05	金属資源の動向とリサイクルの価値	東大 ○安達 毅・前田正史
	10:40	…………… 〈休憩 10分〉 ……………	
			司会：細田衛士（慶応大）
C1-3	10:50	規制元素の拡散リスク	産総研 ○駒井 武・川辺能成
C1-4	11:25	使用済み小型電気・電子機器 (E-Waste) リサイクルの可能性	同和鉱業 ○森瀬崇史

C2 アジアにおける環境と資源循環

8208 講義室

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
			司会：平島 剛（九大）
C2-1	13:00	エコタウンと資源循環	九州テクノリサーチ○佐藤明史
C2-2	13:40	東アジアにおける環境と資源循環システム構築に向けての課題	リーテム○中島賢一
	14:20	…………… 〈休憩 20 分〉 ……………	
			司会：大和田秀二（早大）
C2-3	14:40	物質大循環時代の担い手としての新しい製錬所像について及び中国における蘇州同和の取組み	同和鋳業○加藤秀和
C2-4	15:20	アジアにおけるリサイクルと循環資源貿易	日本貿易振興機構アジア経済研究所○小島道一

D1 材料創製とそのプロセス

8209 講義室

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
			司会：山口 周（東大）
	9:00	『シンポジウム主旨』挨拶	東大○山口 周
D1-1	9:05	透明電子伝導性酸化物 (SnO ₂ -doped In ₂ O ₃ : ITO) における電荷補償機構	大阪大○小俣孝久・松尾伸也
D1-2	9:35	シリコン表面への有機分子の化学接合と自己集積化分子膜形成	京大○杉村博之
	10:05	…………… 〈休憩 15 分〉 ……………	
			司会：小俣孝久（大阪大）
D1-3	10:20	高温ナノイオニクスの新しい展開に向けて	東大○山口 周
D1-4	10:50	エタノール中の超音波放電プラズマによる鉄系金属内包カーボンナノカプセルの作製	東北大○柴田悦郎・ルスランセルギエンコ・中村 崇・赤瀬善太郎・進藤大輔
D1-5	11:20	都市ゴミ焼却灰中重金属の高温分離および安定鋳物化	名大○佐野浩行・藤澤敏治
	11:50	…………… 〈昼休 70 分〉 ……………	
			司会：佐藤修彰（東北大）
D1-6	13:00	金属バナジウムの製造	北大○鈴木亮輔, 京大 石川博之, 太陽鋳工 吉永英雄
D1-7	13:30	ニオブ, タンタル粉末の製造法	東大○岡部 徹・袁勃艶
D1-8	14:00	酸化チタンのチタン合金への水素還元	京大○宇田哲也
	14:30	…………… 〈休憩 10 分〉 ……………	
			司会：福山博之（東北大）
D1-9	14:40	非水溶液反応場における機能性ナノ粒子素材創製	東北大○村松淳司・高橋英志・砂川洋二
D1-10	15:10	硫化物ガラス及び薄膜のプロセッシングと物性	九大○武部博倫
D1-11	15:40	ゾル-ゲル法によるリチウム複酸化物の合成とその CO ₂ 吸収・放出特性	室工大○平井伸治, 室工大（現産総研） 太田道広
	16:10	『新しい反応場を用いた非鉄金属含有機能材料プロセッシングに関する調査・研究』 委員会からの挨拶	東北大○村松淳司

B4 建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術 **8204 講義室**

講演 番号	開始 時刻	講演 題 目	○講演者・共同研究者
			司会：麓 隆行（近畿大）
	9:00	企画者挨拶	
			部門委員会委員長 岩手大学○大塚尚寛
B4-1	9:05	石綿セメント板の劣化と応急対策	鉄道総研○佐々木孝彦
B4-2	9:25	アルカリ骨材反応抑制対策に関する一考察	鉄道総研○鶴田孝司・佐々木孝彦
B4-3	9:45	軽量骨材のアルカリ骨材反応性抑制手法に関する研究	前田建設工業○舟橋政司・笹倉伸晃，鉄道総研 玉井 譲・鶴田孝司・佐々木孝彦
	10:05 〈休憩 10分〉	
			司会：高山俊一（九州共立大）
B4-4	10:15	転圧工法を利用した透水性コンクリート舗装の配合設計に関する基礎研究	近畿大○麓 隆行，都市リサイクル工学研究所 山田 優
B4-5	10:35	無機常温成形技術を用いた新規吸着剤含有建材の開発	早大○山崎淳司・本郷照久・松方正彦，AZMEC 正田武則
B4-6	10:55	使用骨材の連続粒度分布がポーラスコンクリートの性質に及ぼす影響	佐賀大○杉本太陽・石橋孝治
	11:15 〈休憩 10分〉	
			司会：大塚尚寛（岩手大）
B4-7	11:25	埋め戻し用低強度コンクリートとしての焼却灰の利用に関する研究	福岡大○岡本将明・楠 貞則・添田政司・大和竹史
B4-8	11:45	シラスと海砂を細骨材に混合使用したコンクリートの耐久性	鹿児島大 武若耕司・○前田 聡，ハードベース 西山理子
B4-9	12:05	磨砕した高炉水砕を海砂代替品として使用するための研究	九州共立大○高山俊一，住金リコテック 寿崎益夫，太平工業 高須賀功治

B5 メタンハイドレート開発技術研究の進展 **8206 講義室**

講演 番号	開始 時刻	講演 題 目	○講演者・共同研究者
			司会：青木一男（産総研）
B5-1	9:00	メタンハイドレート資源量評価研究の現状	JOGMEC ○中水 勝・横井研一・藤井哲哉
B5-2	9:30	減圧と端面加熱によるメタンハイドレート堆積物の分解挙動	産総研○大山裕之・海老沼孝郎・長尾二郎・鈴木清史・成田英夫，東大 今野義浩・増田昌敬
B5-3	9:50	メタンハイドレート貯留層の浸透率評価に関するシミュレーション研究	産総研○坂本靖英・駒井 武・天満則夫・山口 勉
B5-4	10:10	メタンハイドレート生産手法開発における浸透率評価の問題点	産総研○駒井 武・坂本靖英・皆川秀紀
	10:30 〈休憩 10分〉	
			司会：中水 勝（JOGMEC）
B5-5	10:40	化学物質添加水溶液通水に伴う MH 堆積物の浸透率変化	産総研○皆川秀紀・鈴木清史・坂本靖英・駒井 武・成田英夫
B5-6	11:00	CO ₂ 、N ₂ ガスを用いた MH 開発システム構想	産総研○羽田博憲・坂本靖英・榊井 明・川村太郎・青木一男・駒井 武・山口 勉
B5-7	11:20	南海トラフの含メタンハイドレートタービダイト堆積物の圧密特性	産総研○鈴木清史，山口大 兵動正幸・中田幸男・吉本憲正
B5-8	11:40	メタンハイドレート開発時における地盤変動解析について	産総研○青木一男・緒方雄二・榊井 明，西日本技術開発 森 二郎・方火浪

B6 混相流動とその応用**8207 講義室**

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
			司会：益山 忠（東海大）
B6-1	9:20	スラリー輸送データベースの開発とその応用	秋田大○長浦 仁・菅 勝重・山口伸次・佐藤 勇・佐藤 博 若松コンクリート 羽崎陽輔
B6-2	9:50	磁性流体中の凝集体の検知について	崇城大○松野善之
B6-3	10:20	気液二相流の光応用計測	静岡大○齋藤隆之
	10:50	…………… 〈休憩 10 分〉 ……………	
			司会：佐藤 博（秋田大）
B6-4	11:00	管内に球状物体を挿入したマイクロバブル発生装置とその応用装置の産業への展開	熊大○佐田富道雄・川原顕磨呂
B6-5	11:30	スタティックミキサーを利用したガスハイドレート連続生成とその応用	産総研○多島秀男，筑波大 永田 徹・阿部 豊 産総研 山崎章弘・清野文雄，東海大 益山 忠

C4 環境低負荷型貴金属リサイクルシステムの構築**8208 講義室**

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
			司会：渡辺公一郎（九大）
C4-1	10:10	浅熱水性金鉱床生成機構から学ぶ金のリサイクルシステムの構築	九大○横山拓史・大橋弘範・岡上吉広・渡辺公一郎
C4-2	10:30	産業廃棄物（宝石二次スラグ）からの金の回収への金属水酸化物共沈法の応用	九大○米津幸太郎・横山拓史・今井 亮・渡辺公一郎
C4-3	10:50	水酸化マンガンによる金（Ⅲ）と白金（Ⅱ）錯イオンの共沈挙動	九大○山下真実子・大橋弘範・岡上吉広・渡辺公一郎・横山拓史
C4-4	11:10	アルミナへの金（Ⅲ）錯イオンの吸着挙動	九大○饗場貴之・大橋弘範・渡辺公一郎・岡上吉広・横山拓史
C4-5	11:30	地熱水からの金回収を目指した金（Ⅰ）イオンの二酸化マンガンへの吸着挙動の解明	九大○迫本祥敬・米津幸太郎・横山拓史・岡上吉広・今井 亮・渡辺公一郎

C5 地圏環境インフォマティクスのシステム開発**8210 講義室**

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
	9:15	企画趣旨説明	司会：土屋範芳（東北大） 東北大○土屋範芳
C5-1	9:20	GIS を用いた地圏環境インフォマティクスのシステム	東北大○狩野真吾・土屋範芳・井上千弘，産総研 駒井 武・丸茂克美，同和鉱業 白鳥寿一
C5-2	9:50	地質情報と地盤情報の統合データベース（東北地方）	テクノ長谷○布原啓史
	10:20	…………… 〈休憩 10 分〉 ……………	
			司会：井上千弘（東北大）
C5-3	10:30	地圏環境インフォマティクスに必要な空間モデリング法	熊大○小池克明
C5-4	11:00	土壌中セレン濃度と人間の健康 - 欠乏症から過剰症まで -	徳島文理大○姫野誠一郎

C6 未利用岩石・鉱物の評価・高度化利用技術の開発に向け

8211 講義室

講演 番号	開始 時刻	講演 題 目	○講演者・共同研究者
	9:00	挨拶	司会：本村慶信（九大） 北大○米田哲朗
C6-1	9:05	セラミック原料の地質的産状と性状評価－花崗岩起源の堆積性粘土の例－	山口大○沢井長雄
C6-2	9:30	鉱物原料の調湿性能について	道地質研○八幡正弘
C6-3	9:55	シュベルトマナイトを用いたヒ素汚染水や土壌の浄化方法	北大○伊藤健一，ソフィア 池田穂高，金沢大 福士圭介・川西琢也 北大 佐藤 努・米田哲朗
C6-4	10:20	シュベルトマナイトを用いたヒ素汚染土壌不溶化の長期安全評価	北大○佐藤 努，金沢大 福士圭介，北大 高田盛生・伊藤健一 ソフィア 池田穂高，金沢大 川西琢也，北大 米田哲朗
	10:45	……………〈休憩 10 分〉……………	
			司会：八幡正弘（道地質研）
C6-5	10:55	マンガン酸化微生物による生体鉱物の環境浄化材料としての視点	九大 笹木圭子・○松田 稔・平島 剛
C6-6	11:20	様々な鉄鋼スラグから生成する陰イオン吸着材の生成と安定性	北大○伊藤亜希子・佐藤 努，金沢大 片桐有由未・湊 美緒，北大 伊藤健一・米田哲朗
C6-7	11:45	一般廃棄物溶融スラグの化学性状評価	道工試○高橋 徹・長野伸泰・富田恵一・若杉郷臣・工藤和彦 西いぶり廃棄物処理広域連合 表 良一・東川典雄
C6-8	12:10	ライムケーキを用いた高反応排煙処理剤の開発	道工試○長野伸泰・内山智幸・菱嶋裕典

◆◆◆◆ **第 3 日 9 月 13 日 (水)** ◆◆◆◆

B7 露天資源採掘の課題と挑戦

8205 講義室

講演 番号	開始 時刻	講演 題 目	○講演者・共同研究者
	9:00	絶壁端縁部の岩盤崩落抑止工と機械掘削処理	司会：杉田 隆（石灰石鉱業協会） 秩父太平洋セメント○小林友好
B7-2	9:25	ベンチダウンに対応した発破振動低減への取組み	秋芳鉱業○成澤健二郎・梶谷啓介
B7-3	9:50	盤打ち発破における振動軽減への取組み	西松建設 久野高敬，清水土木 小林正雄，旭化成ジオテック○松山賢一
B7-4	10:15	岩盤斜面の振動特性に関する検討	崇城大○平田篤夫・猪口拓哉
	10:40	……………〈休憩 10 分〉……………	
			司会：白髭太郎（日本砕石協会）
B7-5	10:50	ペーパースラッジを用いた脱水ケーキの再資源化工法に関する研究	森環境技術研究所○森 雅人，東北大 高橋 弘
B7-6	11:15	7号砕石を主とした新しい舗装工法の開発	奥多摩工業○和田光夫
B7-7	11:40	わが社における安全管理とコストへの取組み	才田砕石工業○原野繁実

12:05 〈昼休 55 分〉	小企画「これからの技術者教育」	司会：高橋 弘（東北大）
B7-8	13:00	資源系技術者教育の現状	産総研○山口 勉
B7-9	13:20	技術者教育について	住友大阪セメント○江間恭介
B7-10	13:40	砕石業における能力開発・向上について	日本砕石協会○山本 勇
B7-11	14:00	砕石業における安全教育・技能向上講習について	日本砕石協会○白髭太郎
	14:20	総合討論	
	14:50 〈休憩 10 分〉	司会：森本知久（太平洋セメント）
B7-12	15:00	三峰地区砕鉱場の無人運転について	吉澤石灰工業 松本孝雄・須藤幸夫・○椿 徳弘・武藤 智
B7-13	15:25	願寺鉱山再開発工事（第 1 期）の概要	太平洋セメント○伊藤岳志
B7-14	15:50	排ガス規制対応エンジンの新技術について	コマツ○藤川 茂

B8 アジア大での環境負荷軽減と石炭需給の安定化

8204 講義室

講演 番号	開始 時刻	講 演 題 目	○講演者・共同研究者
	8:55	企画者挨拶	司会：古川博文（JCOAL）
			九大○平島 剛
B8-1	9:00	基調講演	経産省資源エネルギー庁○谷 明人
B8-2	9:40	日本インドネシア石炭資源解析調査（NEDO 委託事業）	NEDO 石垣宏毅・藤本好明・森川 紳，JCOAL ○辛島洋士
	10:20 〈休憩 20 分〉	司会：藤井義明（北大）
B8-3	10:40	アジア太平洋区域に於ける石炭産業の技術課題	JCOAL ○古川博文
B8-4	11:20	石炭の自然発火に対する発熱モデルについて	九大○佐々木久郎・菅井裕一
	12:00 〈昼休 60 分〉	司会：平島 剛（九大）
B8-5	13:00	低品位炭の改質技術 -UBC プロセスの開発・実証-	JCOAL ○大高康雄，神戸製鋼所 杉田 哲・出口哲也・重久卓夫
B8-6	13:40	バイオマスから新燃料の開発	日揮○鶴井雅夫・片桐 務・須山千秋
B8-7	14:20	石炭火力発電所での微量成分の挙動について	出光興産 藤原尚樹・○神柱大助
	15:00 〈休憩 20 分〉	司会：鶴井雅夫（日揮）
B8-8	15:20	インドネシア・タンジュンエニム炭鉱での水環境問題	西日本技術開発○中川英朗，九電 前島龍三 九大 島田英樹・一ノ瀬政友・松井紀久男，JCOAL 古川博文
B8-9	16:00	ジグ制御システムの開発とインドネシアのオンピリン炭鉱への適用	永田エンジニアリング○久保泰雄，JCOAL 岡田清史，釧路コールマイン 鈴木勝彦 北九州工専 吉野慶一，JCOAL 小柳伸洋，北九州工専 太屋岡篤憲・陣内靖介

B9 ワイヤロープ

8206 講義室

講演 番号	開始 時刻	講演 題 目	○講演者・共同研究者
			司会：塚田和彦（京大）
B9-1	9:45	深海調査機器用トルクバランスケーブルの捻れに関する研究	海洋研究開発機構○矢野裕亮・高川真一
B9-2	10:10	ロープ巻き取り用張力負荷装置について	テザックワイヤロープ○森野 徹・佐々木康之・東川米輝
	10:35	……………〈休憩 10 分〉……………	司会：村上弘樹（テザック）
B9-3	10:45	エネルギー吸収索を使用した落石防護柵	東京製綱○田代元司
B9-4	11:10	橋梁の耐震補強ケーブルについて	神鋼鋼線工業○森下健一
B9-5	11:35	多本数ロープの端末圧着技術	東鋼橋梁○福田康之・福山 勝
	12:00	……………〈昼休 60 分〉……………	司会：早崎清志（神鋼鋼線）
B9-6	13:00	大鳴門橋ハンガーロープ端末部近傍への全磁束検査適用について 本四高速道路 今井清裕・角 和夫・北側竜三，ブリッジエンジニアリング 井坂寿夫・ 谷 英次，京大 塚田和彦・波多野浩司，東京製綱 守谷敏之・菅原公理・○小出義人	
B9-7	13:25	埋設アンカー材の超音波検査に関する基礎的検討	京大 塚田和彦・波多野浩司・○福間淳史
B9-8	13:50	ワイヤおよびワイヤロープの張力と磁気特性の関係について	京大○塚田和彦
	14:15	……………〈休憩 10 分〉……………	司会：清水訓雄（東京製綱）
B9-9	14:25	オメガブレードロープの開発について	テザックワイヤロープ 森野 徹・○前川貴志
B9-10	14:50	合成繊維心ロープにおける樹脂被覆の影響と特性比較 交通安全環境研究所○千島美智男・佐藤久雄・細川成之，樫山工業 吉村 靖	
B9-11	15:15	グラウンドアンカーに使用される材料について 住友電工スチールワイヤー○木戸俊朗，日本アンカー協会 久保弘明	
	15:40	〈総括〉	福井工大 花崎絢一

B10 鉱業史

8207 講義室

講演 番号	開始 時刻	講演 題 目	○講演者・共同研究者
			司会：梶原敏孝（日本鉱業史研究会）
B10-1	9:30	山梨県丹波山金山遺跡の鉱石探索	九大○中西哲也，日本鉱業史研究会 井澤英二
B10-2	10:00	石見銀山の鉱石の特徴と製錬	九大○吉川竜太・本村慶信・中西哲也，日本鉱業史研究会 井澤英二
B10-3	10:10	官営八幡製鉄所の操業初期の状況についての 2, 3 の考察	新日化環境エンジニアリング○大石 徹
B10-4	10:40	鹽野門之助と足尾銅山製錬の近代化	日本鉱業史研究会○植田晃一
B10-5	11:10	古代志麻地域の素材生産 - 福岡県糸島半島の鉄と塩 -	日本鉱業史研究会○井澤英二

C7 重金属による土壤汚染とその修復技術 (1)**8210 講義室**

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
			司会：井上千弘（東北大）
C7-1	9:10	重金属類による土壤汚染とその浄化	JOGMEC ○千田 侑
C7-2	9:30	我が国の土壤における重金属のバックグラウンド値	産総研○駒井 武・原 淳子・川辺能成・丸茂克美
C7-3	10:00	カドミウムの土壤中での形態と洗浄性	京大○新苗正和・青木謙治
	10:30	…………… 〈休憩 10 分〉 ……………	司会：新苗正和（京大）
C7-4	10:40	土壤中での水銀の特性と動態	東北大○井上千弘
C7-5	11:10	重金属汚染土壤の浄化技術の選択	東北大○白鳥寿一

C8 重金属による土壤汚染とその修復技術 (2)**8210 講義室**

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
	13:00	はじめに	司会：笹木圭子（九大） 九大○笹木圭子
C8-1	13:05	酸洗浄と不溶化による重金属汚染土の修復	九大○和田信一郎
C8-2	13:40	希薄重金属廃水処理における表面錯体形成	早大○所 千晴・佐々木弘
C8-3	14:15	バイオマス廃棄物を有効利用した土壤・水環境の修復	佐賀大○井上勝利
	14:50	…………… 〈休憩 10 分〉 ……………	司会：井上勝利（佐賀大）
C8-4	15:00	非平衡反応を用いたセレン高度処理技術開発	秋田県立大○菊地英治・梁瑞録，東光バイオテック 渡辺瑞穂 三浦電子 佐藤憲一，三栄機械 小嶋一弘
C8-5	15:35	金属水銀による地下水汚染機構の解明	福岡市水道局○中牟田啓子，福岡市保健環境研究所 上野裕子・木下 誠
C8-6	16:10	重金属等による地盤汚染調査事例	応用地質○奥村興平

C10 破碎・粉碎技術を活用した廃棄物のリサイクル**8212 講義室**

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
	9:00	企画者挨拶	司会：古山 隆（九大） 九大○古山 隆
C10-1	9:05	メカノケミカル法を利用した廃棄物の処理	東北大○張其武・齋藤文良
C10-2	9:30	廃プリント基板の選択粉碎性に及ぼす実時間的粉碎条件制御の効果	産総研○古屋仲茂樹・大矢仁史・遠藤茂寿，早大 森川大輔・茂呂端生
C10-3	9:55	産廃のリサイクルのための破碎に関して	クボタ○磯見英明

10:20 〈休憩 10分〉

司会：古山 隆（九大）

C10-4 10:30 廃タイヤの破砕・粉砕とリサイクル

南九州タイヤリサイクル○攝津隆祐

C10-5 10:55 新素材エコブラッシュ製造事業における光ファイバーケーブルリサイクルの可能性検討

秋田エコブラッシュ 富永行盛・鈴木法雄, リサイクルワン 本田大作・○井上勝明

C10-6 11:20 電気パルス粉砕の環境・リサイクリング分野への利用

熊大○秋山秀典

C11 大学における 3R セパレーションテクノロジー

8212 講義室

講演 番号	開始 時刻	講 演 題 目	○講演者・共同研究者
			司会：藤田豊久（東大）
C11-1	13:00	3Rを支えるセパレーションテクノロジーについて（早稲田大学における3R分離技術研究）	早大○大和田秀二・茂呂瑞生
C11-2	13:40	北海道大学における3R分離技術研究	北大○恒川昌美
C11-3	14:10	岩手大学における3R分離技術研究	岩大○中澤 廣
	14:40 〈休憩 10分〉	
			司会：大和田秀二（早大）
C11-4	14:50	東北大学における3R分離技術研究	東北大○田路和幸
C11-5	15:20	東京大学における3R分離技術研究	東大○藤田豊久
C11-6	15:50	微粒廃棄物からの有価物回収ー九州大学における3R分離技術研究ー	九大○平島 剛